

～KOMONET通信～

京都府(乙訓土木事務所)と業務提携
～柳谷地域で環境美化活動実施～

私達は柳谷地域で環境保全活動を14年間実施しています。このほど京都府乙訓土木事務所と「さわやかボランティア・ロードに関する合意書」を締結し、府道伏見柳谷高槻線・府道柳谷島本線の浄土谷(柳谷)地内と奥海印寺の片山田地内の歩道緑地の緑化と清掃活動を実施いたします。この地域は柳谷観音以外は殆ど住居もなく自然環境そのものですが、従来から私達の環境保全事業の隣地である府の土地は環境美化取り組みはできませんでした。今回の合意書で広く一体となった環境保全活動が可能となりますので、柳谷地域の自然環境の向上に役立てたいですね。今回府からは予算の範囲内で環境美化活動に必要な清掃用具等の現物支給を受けます。長岡京市で私たちのように環境美化活動を府と締結している団体は他に3団体あります。このような活動の輪が他の地域でも広がれば、みんなでよくする住民参加の長岡京市になりますね。

サポセン所属2団体が受賞～緑の都市賞～

41年の歴史がある賞ですが、この賞は過去に京都府では3団体のみ受賞しました。11月22日に表彰式が開催されます。

第3報新報新報新報

長岡京・大山崎の2団体受賞

「緑の都市賞」機構会長賞



乙訓地域では初
乙訓地域で緑化も森林保全活動に取り組みNPO法人「京おとくに・街おこしネットワーク」(長岡京市)と「街おこし」(久保川と天王山の森を守る会)のメンバー(2008年、長岡京市内)が、久保川と天王山の森を守る会(久保川と天王山の森を守る会)と協働で取り組んでいた。

NPO「京おとくに・街おこしネットワーク」
「京おとくに・街おこしネットワーク」は、山崎町)が、公益財団法人都市緑化機構主催の「緑の都市賞」で機構会長に選ばれた。同賞は緑化に取り組む全国の団体や企業を表彰。2団体は「緑の市民協働部門」で選ばれ、乙訓地域が初の受賞となった。(中村大 編集委員)

住民グループ「久保川と天王山の森を守る会」
98年4月、久保川の清掃と府の総務部(種)に指定されているカリガネソウの保全活動を守るために結成され、天王山周辺の森林を守るため、放置竹林の整備などを行っている。小学校や産産、産産と連携し、植樹に取り組み、生物多様性の森を自己管理している。代表の竹内研さん(79)は、「生きた森の命を守り、子どもたちに自然への感受性を守り、自然を五感で感じられる場所や機会作りをしていきたい」と話した。

放置竹林を整備する「久保川と天王山の森を守る会」の会員ら(2017年5月、大山崎町・天王山)＝同会提供

★アジサイ植樹会開催(11月13日 柳谷)
恒例のアジサイ植樹会は一般参加15名程度の方と一緒に本年は陽光桜苑を中心に植樹を行います。アジサイは毎年作業場で差し芽を植栽し3年間ずっと養生を行っています。育ったアジサイを毎年柳谷観音の周辺に植樹を続けており、その数1000本を超えました。おかげで柳谷観音の内外で5000本のアジサイ本数となりアジサイウイークの時は多くの観光客がアジサイを楽しみに来られます。今回は陽光桜苑での植樹です、すでに今までに植樹したアジサイは本年も見事に咲き、開花期間も長く咲くので柳谷で最も楽しむことができます。花色もきれいな土質ですから、今回の植樹で2-3年後には見事なアジサイ公園になるのは・・・楽しみです。

会員の植樹会参加予定は
大石・山口・田中・坂口・林・吉村・中山・山根・井上・作能・中西・竹本の12名
*一般参加者はサポセンで募集中で最終参加人員は近々確定します。

★紅葉ハイキング実施(11月27日土曜)
今年の紅葉は急に気温の寒暖の差が激しいので、きれいな色づく予報です。西山古道の落葉道を楽しみながら、陽光桜苑での昼食では西山と柳谷観音の見事な紅葉にきっと満足されることでしょう。一般参加者は当日参加で決定します。

★柳谷観音境内のベンチ補修作業実施
2012年に柳谷観音の床几5基を受注を皮切りに、2014年にはハート形ベンチを3基納入他境内のベンチは当会で設置しています。ハート型ベンチが色褪せてきましたので再度防水塗装を行い塗り替え再設置を行っています。

11月前半の行事予定

11月1日(月) 柳谷作業所作業日・善峯橋整備他
3日(水) 「緑の都市賞」オンライン表彰式
事前接続テスト実施(中山)
8日(月) 柳谷作業所作業日
11日(木) 事務局会議(サポセン)
13日(土) アジサイ植樹会*
14日(日) スモークチーズ製造
*アジサイ植樹会の会員担当表は後日連絡させていただきます。
雨天決行です。(昼食つき)